

■毎月2回 1日・15日発行  
 ■発行 印西市 ■編集 秘書広報課広報聴班  
 ■〒270-1396 千葉県印西市大森2364-2  
 ☎0476@5111(代) FAX0476@7242  
 ■ホームページアドレス <http://www.city.inzai.chiba.jp/>  
 ■電子メールアドレス [home@ml.city.inzai.chiba.jp](mailto:home@ml.city.inzai.chiba.jp)

人口と世帯	人口	90,300人	(+124)
	男	44,898人	(+72)
	女	45,402人	(+52)
	世帯	32,737世帯	(+60)
—平成22年11月1日現在— ( )内は前月との比較			

## ◎12月からの子どもに対する医療費の助成(申請)方法◎

対象	0歳～小学3年生(子ども医療費助成制度)	小学4～6年生(児童医療費助成制度)
助成(申請)方法	<p>①受給資格の登録申請 ②受給券の交付 ③受給券を提示し受診 ④医療機関</p> <p>※登録申請後に県外で受診した場合や、受給券を提出できなかった場合は、償還払いとなります。</p>	<p>①受給資格の登録申請 ②受診(医療費の支払い) ③領収書の発行 ④償還払いの申請 ⑤助成額の支払い</p> <p>※現在の償還払いの申請方法と変更はありません。</p>
償還払い必要書類	<p>①子ども医療費助成金交付申請書(0歳～小学3年生)、児童医療費助成金交付申請書(小学4～6年生) ②領収書の原本(高額療養費該当や、確定申告で原本が必要な場合は事前にご相談ください) ③印鑑(認印) ④健康保険組合から付加給付金が支給される場合は決定通知書の写し。 ※提出先は子育て支援課、印旛支所市民福祉課、本笠支所市民福祉課窓口、または市役所子育て支援課までにご郵送。</p>	<p>①子ども医療費助成金交付申請書(0歳～小学3年生)、児童医療費助成金交付申請書(小学4～6年生) ②領収書の原本(高額療養費該当や、確定申告で原本が必要な場合は事前にご相談ください) ③印鑑(認印) ④健康保険組合から付加給付金が支給される場合は決定通知書の写し。 ※提出先は子育て支援課、印旛支所市民福祉課、本笠支所市民福祉課窓口、または市役所子育て支援課までにご郵送。</p>
登録申請	<p>○今回の改正による改定での登録申請の必要はありません。 ○登録申請していない場合は至急登録申請をしてください(出生・転入などの場合は、1カ月以内に登録申請の手続きをしてください。1カ月を過ぎると登録申請後の医療費が助成対象となります)。 ※登録申請をする際には必要書類を添付して申請してください。</p>	<p>○今回の改正による改定での登録申請の必要はありません。 ○登録申請していない場合は至急登録申請をしてください(出生・転入などの場合は、1カ月以内に登録申請の手続きをしてください。1カ月を過ぎると登録申請後の医療費が助成対象となります)。 ※登録申請をする際には必要書類を添付して申請してください。</p>

## ◎子どもの医療費助成内容◎

対象者	助成対象	自己負担額	助成方法
0歳～小学3年生	通院	1回200円	原則、受給券による現物給付 償還払い(県外受診などの場合)
	入院	1回200円	
	調剤	無料	
小学4～6年生	通院	1回200円	償還払い
	入院	1回200円	
	調剤	無料	

※市民税所得割非課税世帯は、自己負担額は無料です。  
 ※保険適用外のものは助成の対象になりません。

市では小学校6年生までの子どもを対象とした医療費の助成を行っていますが、12月から、県での子ども医療費の助成対象が小学校3年生まで拡大されることに伴い、子どもを対象とした医療費の助成方法を一部変更します。  
 なお、この変更に伴う手続きの必要はありません。  
**【小学校就学前の子ども】**  
 乳幼児医療費助成制度の名を冠して提示してください。  
**【小学1～3年生の子ども】**  
 助成を受けるにあたって、病院や調剤薬局で3割の自己負担後、償還払いの申請をしていただいていたのですが、12月以降は、子ども医療費助成受給券による現物給付・受給券に記された自己負担金額のみが窓口で請求。保険対象外のものも自己負担が可能になります。受診の際は、健康保険証と一緒に「受給券」を医療機関にご提示ください。  
 11月下旬に該当する子どもがいる保護者に子ども医療費助成受給券を郵送します。  
 12月になっても、受給券が届かない場合は、左記までご連絡ください。  
 ※平成22年11月30日診療分までの医療費および県外診療の医療費については、従来どおり償還払いの申請をしていただくこととなります。  
**【小学4～6年生の子ども】**  
 子ども医療費助成制度の名を冠して提示してください。  
 市が独自で医療費を助成しているため、今後も病院や調剤薬局で3割の自己負担後、償還払い(保険対象外のものも自己負担)の申請をしていただくこととなります。  
 ※転入や出生などで、子どもの医療費登録申請がお済みでない場合は、至急申請をしてください。  
 登録申請をしない場合、さかのぼっての受給資格は得られませんのでご注意ください。  
 子育て支援課児童家庭班(☎内線242・245)。

## 医療費の助成制度が変更

### 子どもの医療費助成制度

市では小学校6年生までの子どもを対象とした医療費の助成を行っていますが、12月から、県での子ども医療費の助成対象が小学校3年生まで拡大されることに伴い、子どもを対象とした医療費の助成方法を一部変更します。  
 なお、この変更に伴う手続きの必要はありません。  
**【小学校就学前の子ども】**  
 乳幼児医療費助成制度の名を冠して提示してください。  
**【小学1～3年生の子ども】**  
 助成を受けるにあたって、病院や調剤薬局で3割の自己負担後、償還払いの申請をしていただいていたのですが、12月以降は、子ども医療費助成受給券による現物給付・受給券に記された自己負担金額のみが窓口で請求。保険対象外のものも自己負担が可能になります。受診の際は、健康保険証と一緒に「受給券」を医療機関にご提示ください。  
 11月下旬に該当する子どもがいる保護者に子ども医療費助成受給券を郵送します。  
 12月になっても、受給券が届かない場合は、左記までご連絡ください。  
 ※平成22年11月30日診療分までの医療費および県外診療の医療費については、従来どおり償還払いの申請をしていただくこととなります。  
**【小学4～6年生の子ども】**  
 子ども医療費助成制度の名を冠して提示してください。  
 市が独自で医療費を助成しているため、今後も病院や調剤薬局で3割の自己負担後、償還払い(保険対象外のものも自己負担)の申請をしていただくこととなります。  
 ※転入や出生などで、子どもの医療費登録申請がお済みでない場合は、至急申請をしてください。  
 登録申請をしない場合、さかのぼっての受給資格は得られませんのでご注意ください。  
 子育て支援課児童家庭班(☎内線242・245)。

## 松山下公園総合体育館 トレーニングルームが利用開始に

12月1日  
水からトレーニングルームの利用が開始されます。



▲トレーニングルーム(イメージ)

約350㎡のスペースに、ランニングマシンや筋力トレーニングマシンなど40台を設置予定。利用するには、事前に利用者講習会の受講が必要です。  
 ※詳しくは市ホームページをご覧ください。  
 園スポーツ振興施設管理班(松山下公園総合体育館内・☎8417)。



## 印西市教育委員会児童・生徒表彰

この表彰は、スポーツの大会や行事で活躍した児童・生徒を表彰するものです。今年も去る9月1日に訓練を実施。印西警察署や印西消防署と連携を図り、小型ボートや救急車を投入した訓練が行われました。

## いんざい水の郷ネットワーク 水難事故に備え救助訓練を実施

水難事故が発生した場合を想定し、印西市観光協会いんざい水の郷ネットワークでは、昨年より大森地区の六幸橋付近河川で、水難事故救助訓練を実施しています。  
 今年も去る9月1日に訓練を実施。印西警察署や印西消防署と連携を図り、小型ボートや救急車を投入した訓練が行われました。

会および各種コンクールにおいて優秀な成績を収め、功績のあった児童および生徒を表彰するものです。  
 去る10月25日に、教育委員会教育長から表彰状を児童・生徒17人および1団体に手渡ししました(敬称略)。



このたびは、板倉正直氏に総務大臣より感謝状が贈られました。  
 板倉氏は、市議会議員として35年以上在職。現在まで地方自治の発展に努め、その功績が顕著であることから、感謝状が贈呈されました。

**板倉正直議員に総務大臣感謝状**  
 千葉県中学校総合体育大会陸上競技部  
 ▼川村雅俊(印西中1年) : 賞  
 ▼豊田悠介(宗像小6年) : 全国小学生陸上競技交流大会千葉県選考会小学男子走り幅跳び第1位・勝又彩花(小倉台小6年) : 同大会小学女子走り幅跳び第2位・梅津泉希(平賀小6年) : 同大会小学女子走り幅跳び第3位・徳永唯花(いには野小3年) : 全日本ジュニアアトランポリン競技選手権大会小学生低学年女子第2位・鯉沼和希(いには野小5年) : 全国小中学校児童・生徒環境絵画コンクール文部科学大臣奨励賞

上競技大会1年100m第1位・中嶋真士(印西中3年) : 同大会柔道大会男子55kg優勝・高谷美結(木刈中3年) : 同大会水泳競技女子200m個人メドレー第1位、女子400m個人メドレー第1位・安東成美(西の原中3年) : 同大会水泳競技女子50m自由形第2位・加納龍成(印旛中3年) : 同大会体操競技男子種目別跳馬第3位・印西中バスケットボール部女子 : 同大会バスケットボール大会女子の部第3位・羽生拓矢(印西中1年) : 関東中学校陸上競技大会1年1,500m第1位・及川真衣子(木刈中1年) : 千葉県中学校陸上競技大会1年走り幅跳び第2位・今井真優美(木刈中2年) : 全日本中学校通信陸上競技大会千葉県大会四種競技第1位・酢崎尚洋(印旛中3年) : 同大会共通400m・岡田佳之(木刈中3年) : 全国中学校体育大会全日本中学校陸上競技選手権大会男子・500m第2位・宇山芽紅(西の原中3年) : インド・パシフィックアトランポリン競技選手権大会個人13歳・14歳女子第1位・長田沙也佳(印旛中2年) : 第34回学芸書道全国展 硯心会会長賞